ふるさと五城目会

関係人口の創出と地域図書室に期待を寄せて

越高一夫

私は馬場目水沢出身で、現在は長野県松本市に暮らしております。ふるさと五城目会に入会したのは還暦を祝う同級会で町へ帰った折、会員の方に誘われたのがきっかけです。

昨年は残念ながら総会は中止となり、会員の皆さんには会えませんでしたが、10年近く総会に出席し、五城目の盆踊りを踊るのを楽しみにしております。あの独特な太鼓のリズムと掛け声を聞くと、なつかしさも手伝ってか寺の境内に裸電球をつけ輪になって踊った子ども時代を思い出し、気持ちが若返るからです。

18歳で水沢を離れ、首都圏で10年、そして妻の故郷である松本市に居を移し、40年が過ぎました。その間人々の暮らしは、大きく変わり、急激に少子高齢化も進みました。町のシンボルともいえる朝市をのぞいても昔のような賑わいは少なくなっています。帰省する度に、遠くに住んでいる私のような者でも何かできることはないだろうかと思っておりました。

そんな時、町の「関係人口」を創出する取り組みを知りました。一昨年の秋、私の帰省に合わせて同級生が9人も水沢の公民館に集まり、交流を深める機会がありました。町を離れて暮らす人と町に住む人とのこのような交流が、まさに町の「関係人口」を増やしていくことにつながるのではないでしょうか。人口が少なくても暮らしやすいまちづくりを進めていく上で、こういった外部との交流を積み上げていくことで、活動が生まれるような気がします。

また、私は日ごろ読みきかせなど本に触れるような活動をしておりますが、町では新しく地域図書室「わーくる」がオープンしたと聞きます。町民が集まる図書館をまちづくりの中心に推し進めている自治体も全国にはたくさんあります。絵本の読みきかせをしているボランティアの人たちや読書推進活動をしている人たち、それに地域の人たちが力を合わせて、みんなが集まれる図書館になるよう期待しております。

盆踊りを踊るのを楽しみにしています。

ごじょうめの文芸

【短歌】

青空は焦がるる色か麦の穂は
なべて五月の青空を指す　大川　小熊正明

花の名も記憶うすれて問う人も
問われる人も仰ぐ青空　大川　工藤誠子

山蕗の皮むきて匂う初夏の
見上ぐる青空に季移る風　岡本　大石政子

息子からワクチン接種の申込み
完了したよと安堵のライン　西磯ノ目　小玉明子

【俳句】

かも鹿の動く気配や草萠ゆる
夕焼けて遥かちりぢり姉妹　湯ノ又　松橋テル子

出羽峰より海へ横たう夏の雲　湯ノ又　畑澤トミ子

木々揺れし窓を開けるや若葉風　畑町　本間恵子

【川柳】

子を想う母の気持ちは世界一　寺庭　石井テツ

アルバムに載らない春が来る予感　広ケ野　佐々木敏子

まだ光る若さを信じ彩を足し　台　伊藤均

いつの日か海を見るだろ僕の川　八郎潟町　桜庭湖風

新畑町　渡辺松風

がんばる人たち

（敬称略）

男鹿潟上南秋総合体育大会

- ❖バスケットボール　▶優勝　五城目第一中学校男子バスケットボール部
- ❖柔道　女子個人　▶優勝　佐々木稟琉（五城目一中２年）
- ❖陸上競技
  - 女子100M　▶１位　柴田　楓（五城目一中１年）
  - 男子共通砲丸投げ　▶１位　沢田石柚介（五城目一中２年）

地域おこし協力隊 ちゃんりかの五城目探訪記

第11回／7月

（張梨香）

今月のつぶやき

気がついたら移住して１年。

◆ツリーハウスを作ります！

五城目町の自然が好きで、移住してきた私ですが、岡本の森山のふもとにツリーハウスを作ります!!!（写真は参考）ツリーハウスって知っていますか？映画「スタンド・バイ・ミー」にも出てくる、木の上に小屋を作っちゃうあれです。ツリーハウス作りには、糸井重里さんにより、当初震災復興を目的として設立された「東北ツリーハウス観光協会」の方に手伝っていただきながら、町の皆さん・興味のある方にどんどん関わっていただけるように、ワークショップなども開催していく予定です。ツリーハウスを取り囲む土地は、公園のような場所としてみんなが自然に触れ、楽しめる場所に進化させていきます。

現在、クラウドファンディングを実施中です。詳細も書いてありますので、ぜひご覧いただけると嬉しいです。（QRコード）ワークショップのお知らせ等、随時各所に掲示していきます。どうぞよろしくお願いいたします！

◆「クマを知り正しく怖がる」講演に参加しました

５月のことですが、「もっと森山をもりあげ隊（３も隊）」の講演に参加させていただきました。もちろん個人的な意見ですが、「クマがいるんでしょ」という理由だけで自然に触れる機会が減ってしまうのはあまりにも勿体なく、共存する生き物として人間がクマを理解し、講演名のとおり「正しく怖がる」ことの大事さを学びました。クマだって人間が怖いんだ。ここで得た知識を正しく伝え、子どもたちが自然に触れる機会を奪わずにいきたいと強く思います。３も隊の皆さま、とても良い機会をありがとうございました。

■活動のご報告（一部）

1. コミュニティ生活圏の形成

本年度、まちづくり課で「馬場目地区コミュニティ生活圏形成事業活動支援補助金」が創設されました。これは、コミュニティ生活圏形成事業の立ち上げにかかる資金を補うための補助金で、６月の運営委員会ではこの補助金を活用するための話し合いを行いました。それぞれの活動がさらにもりあがるきっかけになればいいなと思います。

2. 自身の定住に向けた活動

●「交民館」の活動

最近は、中学生の勉強会を週２回開催したりしています。久しぶりに触れる一次関数…グラフ…。いい頭の体操になっています。

★７月は㈫、㈮午前10時～午後３時は基本スタッフ常駐。それ以外の時間も希望があれば利用可能。

★利用料金は100円／１人３時間まで。

★連絡先　☎090・8941・8349（ちゃんりか）

Facebook：「交民館」で検索！

町長の主な予定（7月）

7／国保連合会第1回理事会（秋田市）、秋田県総合事務組合監査（秋田市）

27／令和４年度年度政府予算及び施策に関する実行運動（東京都）

28／県立五城目高等学校教育振興会（町内）

町長交際費を公開します

町では、行政運営の一層の透明性を図り、町民に開かれた「誇りと信頼のあるまちづくり」を進めるために、町長交際費の支出状況を公開します。

❖交際費の支出状況（５月）

分類	件数	内　容	支出額
その他	2件	子ども番楽発表会、退職者記念品	16,148円
合　計	2件		16,148円
令和３年４月～令和３年５月の合計			16,148円